## 暮らしの未来を提案します。







ライフ

# 第53期 中間株主通信

2021年2月21日~2021年8月20日



証券コード:9842

## 2024年度\*で経常利益率8%の計数目標前倒し達成に向けて、 全力で取り組んでまいります

今期は、成長基盤づくりとして重要な中期経営計画初年度となります。

昨年11月に株式会社ビバホームをグループに加え、本年4月より本格的にシナジー創出に向けて始動し、 グループガバナンスの見直しや部門の組織再編を行うと共に各プロジェクトを推進してまいりました。 その結果、短い期間ながらも荒利益率の改善、販管費の低減、在庫の削減等、一定の成果を上げること ができました。

これらの取り組みを実施する中で、長期ビジョンである2030年度経営利益率8%の計数目標について、 中期経営計画最終年度である2024年度での前倒し達成に向けて、全力で取り組んでまいります。

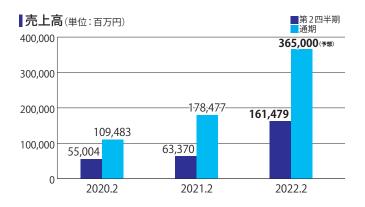
一方で外部環境としては、未だ新型コロナウイルスの感 染状況は終息せず、予断を許さない状況でありますが、 アークランドグループは日々の生活インフラを担う重要 た青務を果たすべく、引き続き感染対策を充分に行い、 お客様に商品・サービスを提供し続けてまいります。

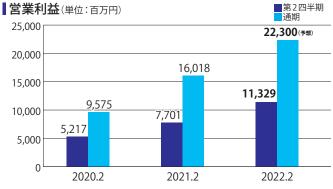
株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご理解と で支援を賜りますようお願い申し上げます。

※中期経営計画最終年度(当初計画は経営利益率6.6%)



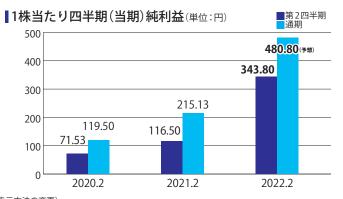
アークランドサカモト株式会社 代表取締役社長(COO) 坂本 晴彦













(表示方法の変更)

前連結会計年度末より、表示方法の変更を行っており、2020年2月期及び2021年2月期第2四半期については、当該表示方法の変更を反映した組み替え後の

ARCLAND 2

#### 当期の事業概況

小売事業の売上高及び営業 収入は136.504百万円(前年 同期比220.0%增)、営業利益 は7,181百万円(前年同期比 57.0%増)となりました。

#### 営業収益

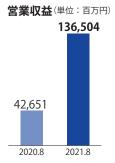
1,365億 04百万円

前年同期比 220.0% 増 🔼

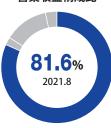
営業利益

71億81百万円

前年同期比 57.0%增 🔼



営業収益構成比



#### ホームセンター部門



#### 事業内容

「ホームセンタームサシ」、「スーパーセンタームサシ」、「ム サシプロ」及び「ニコペット」並びに「ビバホーム」の経営 を行っております。

ホームセンター部門の売上高及び営業収入は131,773百万円(前 年同期比240.7%増)(内、ビバホームは96,207百万円)となりま した。前年の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止需要や巣 ごもり消費の反動減により、既存店売上高が前年同期比7.7%減 となりましたが、ビバホームの子会社化が寄与しております。

1,317億 73百万円 前年同期比 240.7%増 ☑ 営業収益

前年同期営業収益 386億 77百万円

#### その他小売部門



アート&クラフト専門店として「アークオアシス」、「ヴィシー ズ」、食品専門店として「ムサシ食品館」、インターネット通 販店として「アークランドオンライン」の経営を行っており ます。

その他小売部門の売上高及び営業収入は4,731百万円(前年同 期比19.1%増)(内、ビバホームは923百万円)となりました。

営業収益

**47億31百万円** 前年同期比 19.1%增 ✓





#### 事業内容

DIY 関連用品・園芸用品等の販売を 行っております。



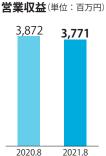
37億71百万円

前年同期比 2.6%減 🕥

#### 営業利益

4億 17百万円

前年同期比 23.2%減 🕥







#### 当期の事業概況

卸売事業の売上高及び営業収入は3,771百万円(前年同期比2.6%減)、営 業利益は417百万円(前年同期比23.2%減)となりました。





#### 事業内容

とんかつ専門店「かつや」を主力とし た飲食店の経営等を行っております。

#### 営業収益

211億73百万円

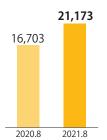
前年同期比 26.8% 増 🔼

#### 営業利益

22億90百万円

前年同期比 14.8%增 乙

### 営業収益(単位:百万円)



#### 営業収益構成比



#### 当期の事業概況

外食事業は、主力のとんかつ専門店「かつや」(国内)のFC含む店舗数が純増5店舗の425店舗、「か らやま」・「からあげ縁」(国内)も純増14店舗の151店舗となりました。その結果、売上高及び営業収入 は21.173百万円(前年同期比26.8%増)、営業利益は2.290百万円(前年同期比14.8%増)となりました。

**小動産事業** 



#### 事業内容

不動産の賃貸を行っております。

### 営業収益

54億17百万円

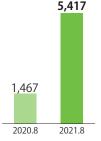
前年同期比 269.2% 增

#### 営業利益

14億33百万円

前年同期比 105.2%增 🔼

## **営業収益**(単位:百万円)



#### 営業収益構成比



### 当期の事業概況

不動産事業の売上高及び営業収入は5,417百万円(前年同期比269.2% 増)(内、ビバホームは3.913百万円)、営業利益は1.433百万円(前年同期比 105.2%増)となりました。

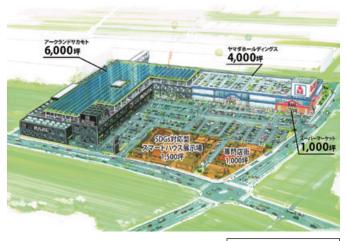
## 日本最大級のホームセンターを展開するアークランドと 家雷業界最大手のヤマダホールディングスが、 日本最大級の次世代型新業態で異業種間コラボ ~暮らしに関するカテゴリーが集積、まずは3年で6店舗展開~

#### ■新業態コンセプト

アークランドサカモトとヤマダホールディングスが業種を超え てコラボレーション、お客様の生活をワクワクさせる「総合生 活提案型ショッピングスクエア」が誕生します。

広々としたスペースに、業種を超えた専門店が集まり、プロ フェッショナルな従業員が丁寧に対応。日々の暮らしをより豊 かに彩るための、すべてを揃えたショッピングスクエアです。 店舗は、超大型の太陽光発電装置を設置し、地域の防災拠点と して非常用自家発電装置・給水設備を備えて、サスティナブル な社会づくりに貢献します。

延床面積2万坪の次世代型新業態「総合生活提案型ショッピングスクエ ア」を2022年度から展開します。今後3年間で6店舗の出店を予定して います。なお、ホームセンターと家電量販店の異業種がコラボレーショ ンして商業施設を開発・運営するのは、日本初となります。



新業熊店イメージ図

### ■アークランドサカモト×ヤマダホールディングスの 新業態の特長

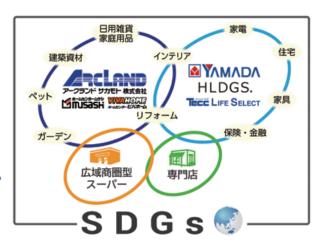
- ・生活に関連するあらゆるカテゴリーが集積
- すべての商品・サービスが揃うデスティネーションスクエア
- ・専門知識を持つ従業員が新しいライフスタイルを提案
- ・出店投資効率の大幅な向上
- ・SDGsに対応した店舗で社会に貢献

### ■新業態店出店予定

2022年~2024年の3年間で6店舗の出店を予定しています。

2022年 愛知県一宮市、東京都八王子市 2023年 神奈川県平塚市、石川県野々市市

2024年 長野県須坂市、大阪府茨木市



#### 四半期連結貸借対照表 (要旨)

(単位:百万円)

		(十四・口)) )/
	前期 (2021.2.20 現在)	当第2四半期 (2021.8.20 現在)
資産の部		
流動資産	96,449	102,109
現金及び預金	25,613	27,983
その他	70,836	74,125
固定資産	256,929	272,495
有形固定資産	181,551	197,505
無形固定資産	39,575	39,664
投資その他の資産	35,802	35,326
資産合計	353,379	374,605
負債の部		
流動負債	179,535	143,973
固定負債	82,794	125,362
負債合計	262,330	269,336
純資産の部		
株主資本	80,264	93,395
その他の包括利益累計額	1,053	1,147
非支配株主持分	9,730	10,726
純資産合計	91,048	105,268
負債純資産合計	353,379	374,605

#### ◆ 四半期連結損益計算書 (要旨)

(単位:百万円)

	<b>前第2四半期</b> (2020.2.21~2020.8.20)	<b>当第2四半期</b> (2021.2.21~2021.8.20)
売上高	63,370	161,479
売上原価	38,905	100,833
売上総利益	24,464	60,646
営業収入	1,647	5,796
営業総利益	26,112	66,442
販売費及び一般管理費	18,410	55,113
営業利益	7,701	11,329
営業外収益	451	2,305
営業外費用	28	894
経常利益	8,125	12,740
特別利益	27	10,251
——————————— 特別損失	253	494
税金等調整前四半期純利益	7,898	22,497
法人税等合計	2,534	7,394
非支配株主に帰属する四半期純利益	639	1,158
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,724	13,943

#### ◆ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位:百万円)

	<b>前第2四半期</b> (2020.2.21~2020.8.20)	<b>当第2四半期</b> (2021.2.21~2021.8.20)
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,749	11,979
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 48,366	△ 11,518
財務活動によるキャッシュ・フロー	39,559	1,897
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	11
現金及び現金同等物の増減額	△ 62	2,369
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,055	27,974

(表示方法の変更)

前連結会計年度末より、表示方法の変更を行っており、前第2四半期連結累計期間については、当該表示方法の変更を反映した組み替え後の数値を記載して おります。

## Company

#### ◆ 会社概要

号 アークランドサカモト株式会社

(ARCLAND SAKAMOTO CO.,LTD.)

本計所在地 新潟県三条市上須頃 445 番地

立 1970年7月1日 資 本 金 64億6,299万円

従業員数 1.069名

ほかに準社員、嘱託社員及びパートタイマーの当第2 四半期の月当たり平均人員 1,650 名(1日8時間換算)

事業内容「ホームセンタームサシ」の経営

DIY 関連商品の卸売

#### ◆ 役員

代表取締役会長(CEO) 坂 本 勝 代表取締役副会長 本 雅 俊 代表取締役社長(COO) 坂 本 暗 彦 専務取締役 染谷 寿 祐 光 専務取締役 志  $\mathbf{H}$ 明 常務取締役 星野 宏 之 之 取締役 敏 藤 浩 取締役(社外) 渕 取締役(社外) 大 室 康 \_ 常勤監查役 駒 形 武 彦 西 監查役(社外) 大 盉 亜 監查役(計外)  $\mathbf{H}$ 中 敏 明

#### ◆ 株式の状況

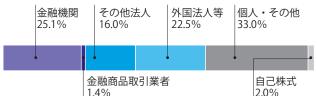
発行可能株式総数 100,000,000 株 発行済株式の総数 41,381,686 株 株主数 5.730 名

#### ◆ 大株主

• • • • • •				
株主名	所有株式数 (株)	持株比率		
有限会社武蔵	3,863,300	9.52		
ノーザン トラスト カンパニー エイブイエフシー リ フィデリティ ファンズ	2,537,834	6.25		
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	2,470,100	6.09		
㈱日本カストディ銀行(信託口)	2,372,200	5.84		
アークランドサカモト取引先持株会	2,097,248	5.17		
坂本 勝司	1,508,354	3.71		
坂本 晴彦	1,240,124	3.05		
アークランドサカモト従業員持株会	1,139,530	2.80		
坂本 洋司	1,137,754	2.80		
㈱第四北越銀行	802,500	1.97		

(注)持株比率は、自己株式 (824.029 株)を控除して計算しております。

#### ◆ 所有者別株式状況



#### 株主メモ

業 年 度 毎年3月1日から翌年2月末日まで

(但し、第53期は2021年2月21日から2022年2月28日まで) 株主名簿管理人

定時株主総会 毎事業年度終了後から3ヶ月以内

日 定時株主総会 毎年2月末日

期末配当金 毎年2月末日

中間配当金 毎年8月31日(但し、第53期は8月20日) その他必要のあるときには、あらかじめ公告いたします。

公告掲載方法 電子公告により行います。

https://www.arcland.co.jp/

やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、

日本経済新聞に掲載して行います。

100 株 単元株式数

各種お問合せ先 (郵便物送付先)

(電話照会先) 取 次

東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

〒 168-8507 東京都杉並区和泉二丁目 8 番 4 号

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324 (フリーダイヤル)

みずほ信託銀行株式会社 全国各支店

### アークランド サカモト 株式会社

住所 > 〒 955-8501 新潟県三条市上須頃445番地

TEL> 0256(33)6000(代表) E-mail > ir-info@arcland.co.jp







